

令和8年度

9 月定例区長会

9月25日(金)

午前9時～

No.	提案事項	公表	担当課・担当者
1	管内における刑法犯認知件数及び事故発生状況について	○	知名交番
2	奄美ペイス財団助成金について(Web説明)	○	(一財)奄美ペイス財団
3	令和8年度厚生連健診に係る大腸がん検査容器の配布及び字内放送と結果報告会の日程確認について(当日配布)	○	保健センター 東
4	町民スポーツ大会におけるバス送迎について	○	生涯学習係 藤崎
5			
6			
7			
8			
9			
10			

会長出席会議報告・連絡事項

月	日	内容	担当課名等
9	18	第3回知名町夏まつり&大山祭第3回実行委員会	企画振興課
9	18	町政80周年記念実行委員会	企画振興課

配布物・掲示物

配布	掲示	内容	担当課・担当者
○		知名のまもり	知名交番
	○	あしびの郷・ちな自主文化事業「みんなで楽しむコンサート2026」ポスター	生涯学習係 榮
	○	厚生連健診日程表	保健センター 東

次回 10月13日(火)

次々回 10月26日(月)

区 長 会 資 料	令 和 8 年 9 月 25 日 沖 永 良 部 警 察 署
-----------	-----------------------------------

1 刑法犯認知件数(令和8年8月末現在・暫定値)～カッコ内は前年同期比

	認知件数	検挙件数	8月中の主な刑法犯認知状況
和泊町	35(+19)	12(－3)	和泊町 暴行1件窃盗3件
知名町	22(－4)	5(－8)	知名町 詐欺1件
与論町	15(±0)	10(+6)	与論町
合 計	72(+15)	27(－5)	

2 少年補導件数(令和8年8月末現在)～カッコ内は前年同期比

	人数	学識別内訳	
		児童・学生等	有職少年
和泊町	4(+2)	2(+2)	2(±0)
知名町	6(+6)	2(+2)	4(+4)
与論町	0(±0)	0(±0)	0(±0)

3 交通事故発生状況

人身事故発生件数(令和8年8月末現在) ～カッコ内は前年同期比				管内における8月中の交通事故発生状況 人身事故 0件 物件事故 19件
町名	人身事故 発生件数	死者	傷者	
和泊町	3(+3)	0(±0)	3(+3)	○和泊町 物件事故6件 (和泊、手々知名、畦布、古里、玉城、国頭各1件) ○知名町 物件事故5件 (瀬利覚2件、田皆2件、知名1件) ○与論町 物件事故8件 (茶花3件、立長3件、朝戸2件)
知名町	2(－3)	0(±0)	2(－3)	
与論町	0(－4)	0(－1)	0(－3)	
合 計	5(－4)	0(－1)	5(－3)	



2026年度 助成事業

申請説明資料

奄美群島の地域課題に、
新しい視点と方法で挑む活動を応援します

From Amami, Toward the Future

一般財団法人 奄美ペイス財団



About the Foundation

奄美ペイス財団について

理念

島の内側から育む 幸福と誇り

人と人、人と地域、人と自然をつなぎ、学びや経験、支え合いが循環する場を育てる。目先の利益ではなく、次の世代へ受け継がれる価値を大切にする“やさしい経済”で、奄美の未来へ希望をつなぐ。

設立の想い

1928年に奄美大島で生まれた設立者・ペイス照子氏と、夫チャールズ・ペイス氏の「いつか故郷である奄美のために恩返しがしたい」という願いから生まれた財団です。



2025年度

第1回助成事業を開始。小規模団体を中心に支援



2026年度

6つのテーマで第2回の助成事業を募集



Purpose

2026年度 助成事業のねらい

地域課題に対して新しい視点や方法で取り組み、
地域に変化を生み出す活動を支援します。

01

新しい視点・方法

従来のやり方にとらわれない発
想で、地域課題に取り組む活動

02

制度の“すき間”

行政や既存の制度では対応が難
しい課題への取り組み

03

小さくても、続く・広がる

小規模な実践でも、継続や波及
が見込まれる事業



Six Themes

募集する6つのテーマ

1 地域の関係性を再構築する

孤立や分断を乗り越え、人と人とのつながりを回復・再構築する

2 次世代の選択肢を拡張する

子ども・若者の将来の可能性や選択肢を広げる

3 地域経済の小さな循環を創出する

地域内で価値が循環する仕組みをつくる

4 未利用資源を活用する

これまで活用されてこなかった資源に新たな価値を見出す

5 生活基盤を再設計する

食・移動・暮らしなど、生活の基盤を見直す

6 文化を再編集する

地域の文化や伝統を現代に活かし、新たな価値として再構築する

※具体的な活動内容は限定せず、各団体の創意工夫を尊重します。



Grant Categories

2つの申請区分

チャレンジ枠

上限 **20** 万円／件

採択目安 **7～9件**

対象 初期段階の取り組み、小規模な実践、試行的なプロジェクト

審査 書類選考のみ

面談 なし

ステップアップ枠

上限 **60** 万円／件

採択目安 **2～3件**

対象 明確な課題設定と解決手法を持ち、地域への波及効果や継続性・自走性が期待できる事業

審査 外部審査員による審査

面談 必要に応じて実施（リモートの場合あり）

申請時にどちらかを選択。審査の過程で、申請内容に応じて別の区分への変更を提案する場合があります。



Eligibility

対象となる事業・団体

対象となる事業

以下の条件をすべて満たすこと

- ✓ 公益性を有すること
- ✓ 既存制度・既存事業では対応が難しい領域であること
- ✓ 単発で終わらず、継続または波及性が見込まれること
- ✓ 小規模でも地域に明確な変化を生む設計であること

対象となる団体

以下の条件を満たすこと

- ✓ 奄美群島に拠点を有すること
- ✓ 非営利活動が主の団体（NPO法人・任意団体・地域団体等）
- ✓ 営利団体は、営利事業と明確に区分された公益的活動であること
- ✓ 公序良俗に反しない活動であること

対象外となる事業

- 単発イベントのみで完結する事業
- 既存事業の単なる資金補填
- 特定の個人・団体の利益に限定されるもの
- 他の補助制度で対応可能な事業
- 主な受益者が助成対象団体以外（地域外の団体・個人向けの経費を含む）



Period & Eligible Costs

助成期間と対象経費

助成期間

決定日から
1年以内

助成決定



事業の実施



経費の精算完了

対象となる経費

事業の実施に必要で、支払証憑（領収書等）で確認できる費用

備品費

消耗品費

印刷費

通信費

会場借料

謝金

食材費

交通費

その他 事業に必要な費用

対象外となる経費

- 商品券・プリペイドカード等、換金性の高いもの
- 団体構成員への人件費
- 代表者・役員等が重複する別団体の構成員など、実質的に同一とみなされる者への人件費
- 親睦・飲食等、事業目的外の支出



Review Criteria

審査の観点と、申請書（別紙①）の対応

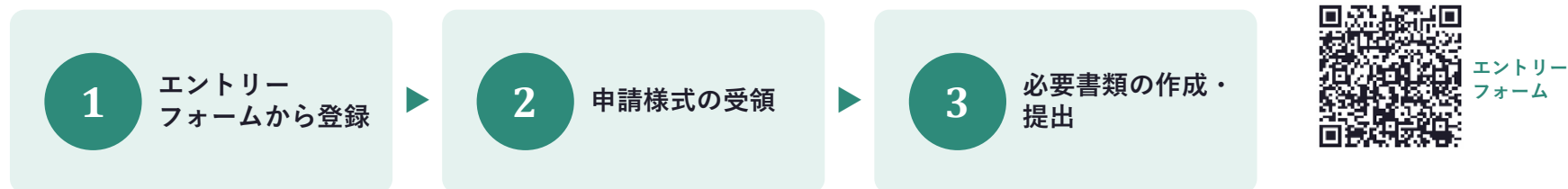
6つの観点から総合的に評価されます。各観点は別紙①の記載項目に対応しているため、項目ごとに「観点到答える」意識で書くのがポイントです。

審査の観点	別紙①の対応項目	審査員が見ているポイント
公共性	【公共性】	誰のための事業か。地域・社会にどんな利益や変化があるか
制度外性	【制度外支援の必要性】	既存の制度・サービスでは、なぜ対応できないのか
社会的インパクト	【社会的インパクト、持続性】	成果がどう地域や社会に広がるか
継続性・自走可能性	【社会的インパクト、持続性】	助成終了後もどう続けるか
実施体制	【実施体制】	誰が何を担うか、経験・連携・自己資金の根拠
独自性	【独自性、創造性】	何が新しいか。自分たちだからこそできること



How to Apply

申請の流れと提出書類



エントリーフォーム： https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSdDE7n8ZHpGMtNs9Uh-KJTn5nXaritYPaGo1KkuudHSxB8zEw/viewform?usp=send_form

提出書類



助成金申請書

申請枠・申請金額・担当者連絡先



申請書・別紙①

事業計画（全体10ページ程度）



申請書・別紙②

収支予算書（Excel）



決算報告書

直近1年分



役員名簿



活動がわかる資料

団体パンフレット、新聞記事など

申請手続きの詳細（募集期間・提出方法）は、別添「申請手続きガイドライン」をご確認ください。



Application Form 1

申請書・別紙①の書き方

記載項目	書くべき内容（要点）	チャレンジ	ステップアップ
団体概要	設立目的・経緯、活動実績（件数・参加人数・受賞歴）、特徴・強み、写真や図表	●	●
助成事業内容	いつ・どこで・誰が・誰に・何を。スケジュール、経費と金額・理由、財源	●	●
公共性	誰のための事業か。地域課題と、生み出す変化・利益	●	●
制度外支援の必要性	既存制度で対応できない理由。利用中・予定の補助金は名称と金額	●	●
社会的インパクト、持続性	成果の広がり、助成終了後の継続方法、他団体・地域への活用可能性	—	●
実施体制	役割分担、経験・知識、外部連携、自己資金の額と確保の根拠	—	●
独自性、創造性	従来との取り組みとの違い、地域資源の活用、他分野との組み合わせ	●	●
自由記載	地域に対する思いなど、アピールしたいこと	●	●

全体10ページ程度・各項目2ページ以内 / 赤字の説明文は提出前に削除 / 活動写真・図表の挿入を推奨



Application Form 2

申請書・別紙②（収支予算書）の書き方

収入の部

奄美ペイス財団助成金

自己資金

他の補助金・助成金

=

支出の部

支出区分ごとに
・ 予算額
・ 積算根拠
を記入

例) チラシ印刷
単価 × 部数

支出区分（12科目）

賃借料*

旅費交通費

印刷費

通信費*

外注費

謝金

研修費

消耗品費

保険料*

荷造運賃

広告宣伝費*

雑費

* は「助成対象期間に係る経費に限る」科目です（通年契約等は期間分のみ計上）

- ・ 財団助成金は申請書の「申請金額」と同額に（上限20万円／60万円）
- ・ 外注費は、団体内部で実施できない専門業務に限定

収入合計と支出合計を一致させると、資金計画が伝わりやすくなります



Checklist

申請前チェックリスト

- ☐ エントリーフォームから登録した
- ☐ 6つのテーマのどれに当たるか説明できる
- ☐ 単発イベントで終わらず、継続・波及の道筋がある
- ☐ 既存制度では対応できない理由を書いた
- ☐ 申請枠に応じた記載項目を漏れなく書いた
- ☐ 別紙②の積算根拠が具体的で、申請金額と一致している
- ☐ 赤字の説明文を削除し、添付書類をそろえた

エントリーはこちら ▶ [Googleフォーム（クリックで開きます）](#)



一般財団法人
奄美ペイス財団

お問い合わせ

一般財団法人 奄美ペイス財団

〒894-0068

鹿児島県奄美市名瀬浦上町48-1-2F

サテライトオフィス サザナミ

TEL 050-8883-2212

info@amami-pace.org

<https://amami-pace.org/>

2026 年度 助成事業 募集案内

一般財団法人奄美ペイス財団は、「島の内側から育む 幸福と誇り」という理念のもと、奄美群島における持続可能で多様な地域社会の実現を目指しています。

2026 年度の助成事業では、地域課題に対して新しい視点や方法で取り組み、地域に変化を生み出す活動を支援します。

行政や既存の制度では対応が難しい課題に対する取り組みや、小規模な実践であっても、継続や波及が見込まれる事業を対象とします。

募集する 6 つのテーマ

1. 地域の関係性を再構築する取り組み

孤立や分断を乗り越え、人と人とのつながりを回復・再構築する取り組み

2. 次世代の選択肢を拡張する取り組み

子ども・若者の将来の可能性や選択肢を広げる取り組み

3. 地域経済の小さな循環を創出する取り組み

地域内で価値が循環する仕組みづくりを目指す取り組み

4. 未利用資源を活用する取り組み

これまで活用されてこなかった資源に新たな価値を見出す取り組み

5. 生活基盤を再設計する取り組み

食・移動・暮らしなど、生活の基盤を見直す取り組み

6. 文化を再編集する取り組み

地域の文化や伝統を現代に活かし、新たな価値として再構築する取り組み

※具体的な活動内容は限定せず、各団体の創意工夫を尊重します。

申請区分

申請時に、「チャレンジ枠」または「ステップアップ枠」のいずれかを選択してください。

審査の過程で、申請内容に応じて別の区分への変更を提案する場合があります。

事業の規模や段階に応じて、以下の2つの助成枠を設けています。

	チャレンジ枠	ステップアップ枠
対象	初期段階の取り組み、小規模な実践、試行的なプロジェクト	明確な課題設定と解決手法を持ち、地域への波及効果や継続性・自走性が期待できる事業
助成額	1件あたり 上限 20 万円	1件あたり 上限 60 万円
採択件数の目安	7～9 件	2～3 件
審査方法	書類選考のみ	外部審査員による審査
面談	なし	審査の過程で、必要に応じて実施する場合があります。リモートで行う場合があります。

助成の対象となる事業

以下の条件をすべて満たす事業を対象とします。

- 公益性を有すること
- 既存制度・既存事業では対応が難しい領域であること
- 単発で終わらず、継続または波及性が見込まれること
- 小規模でも地域に対する明確な変化を生む設計であること

助成対象となる団体

以下の条件を満たす団体が対象です。

- 奄美群島に拠点を有すること
- 非営利活動を主とする団体であること（NPO 法人、任意団体、地域団体等）
- 営利団体の場合は、営利事業と明確に区分された公益的活動であること
- 公序良俗に反しない活動であること

助成期間

助成決定日から1年以内に事業を実施し、経費の精算を完了してください。

対象となる経費

事業の実施に必要で、支払証憑により確認できる費用を対象とします。

対象経費の例

- 備品費、消耗品費、印刷費、通信費、会場借料、謝金、食材費、交通費
- その他、事業実施に必要な費用

対象外経費の例

- 商品券、プリペイドカード等の換金性の高いもの
- 団体構成員および実質的に同一とみなされる者への人件費
- 助成対象団体の構成員でない場合でも、代表者や役員等が重複する別団体の構成員など、助成対象団体と実質的に同一の関係にあると判断される者への人件費は対象外とします。

親睦・飲食等の事業目的外の支出

審査の観点

以下の観点から、事業内容を総合的に評価します。

- 公共性
- 制度外性（既存支援では対応が困難か）
- 社会的インパクト
- 継続性・自走可能性
- 実施体制
- 独自性

対象外となる事業

以下に該当すると判断される事業は、助成の対象外とします。

- 単発イベントのみで完結する事業
- 既存事業の単なる資金補填
- 特定の個人・団体の利益に限定されるもの
- 他の補助制度で対応可能な事業
- 助成対象団体以外の団体・個人が主な受益者となる事業
- 助成対象団体が奄美群島内にあっても、助成事業による利益や支援が、主として地域外の団体・個人に向けられる経費は対象外とします。

申請方法

以下の手順で申請してください。



申請手続きの詳細については、別添「申請手続きガイドライン」をご確認ください。

一般財団法人 奄美ペース財団

〒894-0068

鹿児島県奄美市名瀬浦上町 48-1-2F サテライトオフィス サザナミ

TEL : 050-8883-2212

<https://amami-pace.org/>

令和8年度 厚生連健診(集団健診)のお知らせ

年に1回、ご自分の健康状態を確認しましょう！

【健診期間】 令和8年10月 21日(水)～10月28日(水)

【健診会場】 知名町民体育館

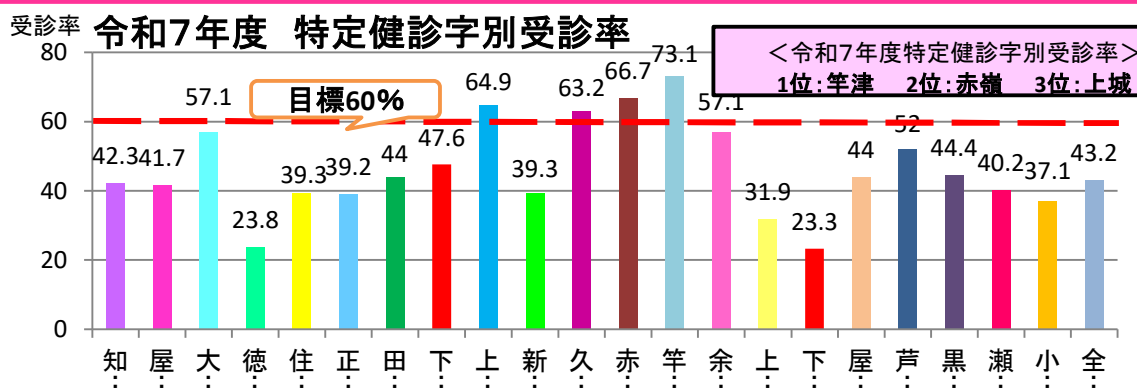
【健診内容】 基本健診、特定健診(国保)、長寿健診(75歳以上)、
胃がん検診、大腸がん検診、肝炎検査、前立腺がん検査(男性)
腹部超音波検査、骨粗しょう症検査等

知名町国保加入者は
特定(基本)健診、胃・
大腸がん検診は無料です！

健診日程	受付時間	対象字	備考
10/21(水)	6:30 ～ 9:00	田皆・下城	※受診者が集中して混雑するのを避けるため、日程を分けて設定しています。
10/22(木)		正名・上城・新城・職場	
10/23(金)		久志検・赤嶺・竿津・余多・上平川	
10/24(土)		下平川・屋者・芦清良・職場	※受診票に記載されている日のご都合の悪い場合は、他の日程でも受診できます。
10/25(日)		小米・屋子母・職場	※85歳以上の方も受診できます。
10/26(月)		知名	※受診票の年齢は基準日を年度(2027年3月31日)で記載してありますので、実際の年齢と異なる方がいますが御容赦下さい。
10/27(火)		黒貫・瀬利覚	
10/28(水)		大津勘・徳時・住吉	

●社会保険の扶養の方は健診当日『マイナンバーカードまたは資格確認書』をお持ち下さい。

※ 腹部超音波検診については待ち時間が長くなることが予想されます、あらかじめご了承ください。また、健診期間中の別日に腹部超音波検診のみ受診することも可能です。
腹部超音波検診を希望の方は、早めの受診時間にお越しください。



【 問い合わせ先 】 知名町保健センター 0997-93-2075

令和8年度厚生連健診 結果報告会日程表

月 日	曜 日	場 所	対 象 字	受 付
12月7日	月	新城公民館	上城・下城・新城	9:30～10:40
		田皆公民館	田皆	11:00～12:00
		住吉公民館	住吉	13:30～14:10
			正名	14:10～14:40
			大津勘・徳時	14:40～15:00
12月8日	火	余多公民館	余多	9:30～10:30
		赤嶺公民館	久志検・赤嶺・竿津	10:50～11:50
		下平川公民館	下平川・屋者	13:30～14:00
			上平川	14:00～14:30
			芦清良	14:30～15:00
12月9日	水	あしびの郷	黒貫	9:30～10:00
			瀬利覚	10:00～11:00
			知名	11:00～12:00
			小米	13:30～14:10
			屋子母	14:10～14:30

【 問い合わせ先 】

知名町保健センター

0997-93-2075



みんなで
つなぐ笑顔の
バトン!

知名町

みんなで
つくる
最高の一日!!

町民スポーツ大会 送迎バス運行表

～みなさんのご参加をお待ちしています!～



西周リルート

知名方面から
総合グラウンドへ

時刻	字名(停留所)	乗車場所
1 07:45	知名	バス企業団
2 07:50	屋子母	公民館
3 07:55	大津勤	昌永堂
4 08:00	徳時	世並蔵神社
5 08:05	住吉	高倉
6 08:10	正名	バス停
7 08:15	田皆	郵便局
8 08:20	新城	公民館
9 08:25	下城	バス停
10 08:30	上城	消防車庫

11 08:45 総合グラウンド着



東周リルート

小米方面から
総合グラウンドへ

時刻	字名(停留所)	乗車場所
1 07:45	小米	美屋ストアー
2 07:50	瀬利覚	丸高ストアー
3 07:55	黒貫	ショップくまもと
4 08:00	芦清良	バス停
5 08:05	屋者	バス停
6 08:10	余多	バス停
7 08:15	竿津	バス停
8 08:20	赤嶺	公民館
9 08:22	久志検	沖久公園
10 08:25	上平川	公民館
11 08:30	下平川	下小体育館前

12 08:45 総合グラウンド着

大会終了予定時刻

15:00

大会終了後は、
総合グラウンドからスタートし、
来た道とは逆の順番で運行します。



ご利用の皆さまへ

バス送迎を利用される方は、各字区長まで連絡をお願いします。

- ・ 交通事情等により、到着時刻が前後する場合があります。
- ・ 各停留所には、出発時刻の5分前までにお越しください。
- ・ 乗り遅れのないよう、時間に余裕をもってご利用ください。

安全運転で
行きましょう!
😊